

第 270 号 令和 6 年 12 月 15 日

公益社団法人 流山市シルバー人材センター 〒 270-0114 流山市東初石 3-103-18

URL: http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/

TEL 04-7155-3669 FAX 04-7154-1839

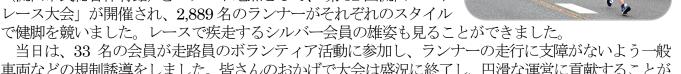
E-mail: nagareyama@sjc.ne.jp

流山ロードレース大会で ボランティア活動を展開!

11月10日(日)、爽やかな秋晴れのなか、キッコーマンアリーナ (流山市民総合体育館)をスタート地点として、「第32回流山ロード レース大会」が開催され、2.889名のランナーがそれぞれのスタイル

当日は、33 名の会員が走路員のボランティア活動に参加し、ランナーの走行に支障がないよう一般 車両などの規制誘導をしました。皆さんのおかげで大会は盛況に終了し、円滑な運営に貢献することが

できました。流山ロードレース大会実行委員会委員長からお礼の書面もいただいています。









◎「令和6年度地区懇談会」が開催されました

各地区で懇談会を下記のとおり開催しました。テーマに沿って、シルバーの課題や地区の課題につい て意見を交わしました。また、8地区では懇親会も行われ、一味違う懇談会となりました。延べ200名 の参加があり、地域部会、地区長、班長をはじめ参加会員から有意義なご意見をいただくことができま した。参加会員に感謝申し上げるとともに、ご意見の実現に向け努力してまいります。

「シルバー人材センターの現状と課題」を共通テーマとし、地区ごとに独自のテーマを定めました。

地区	開催日	場所	地区テーマ(独自テーマ)	参加会員
1	11/23(土)	北部公民館	会員相互のコミュニケーションと帰属意識について	16名
2	12/1(日)	森の倶楽部	地区会員相互の親睦を図るために	31 名
3	10/20(日)	北部公民館	地域内でのクラブ活動(同好会)、就業の問題点と解決策	16名
4	11/9(土)	江戸川台福祉会館	就業と会員の地区活動について 地区会報「よんちく・だより」発行について	18名
5 • 6	10/21(月)	人材センター	人生を楽しく生きるために	28 名
7	10/18(金)	平和台福祉会館	健康で働くために心掛けていること	24名
8	11/22(金)	野々下福祉会館	就業場所を増やすには シルバー人材センターへの要望および懇親	27名
9	10/14(月)	南流山福祉会館	本部に対するお願い・お礼・聞きたいこと	24名
10	10/28(月)	名都借福祉会館	会員として思うこと	16名

かな

活動報告

『**令和6年度 第8回理事会**』 11月11日(月) 【報告事項】

- ① 令和6年9月運営状況:会員数は686名(男性509名・女性177名)で前年比19名減(男性24名減・女性5名増)。就業率は4月からの通算で77.1%、前年比1.0%減(9月単月で派遣会員21名を含めた就業率は73.4%で前年比1.8%増)
- ② 契約金額実績(速報値):9月分3,053万円、前年比34万円増、4~9月累計18,425万円、前年比97万円減
- ③ 令和6年度会費未納者 5名 11月8日現在
- ④「中長期計画令和6年度四半期末別推移」の報告 会員数が目標値から乖離大
- ⑤ 就業情報説明会後の面接 3日間で13名参加
- ⑥ 市民まつり・流山ロードレース大会ボランティア参加 市民まつり: PR ブース 17 名、自転車整理 18 名 流山ロードドレース大会: 走路誘導など 33 名

【協議事項】

- ① 10月の新入会員6名(男性3名・女性3名)の承認、 退会会員4名(男性3名・女性1名)の報告
- ② 令和6年度事業計画の進捗状況とその対応 令和6年度事業計画11項目と指定管理事業の運営状況 について評価。実施に至っていない事業は担当部会など と今後協議する

『総務部会』 11月5日(火)

- ① 10 月開催の広報委員会・女性委員会からの活動報告
- ② 11 月理事会への報告事項・協議事項の確認
- ③ 令和8年2月開催の「シルバーフェスタ in 流山」の実行委員会は、3 部会からの各1名および事務局と公募委員の構成で来年1月に立ち上げ予定
- ④ 各地区の困りごとに対してシルバー会員が手を差し伸べる「地域貢献型ボランティア活動」(地域周辺のゴミ拾い、独居世帯見守り、特殊詐欺対策など)が提案された

『広報委員会』 11 月 8 日 (金)

- ① 会報 11 月号の校正と 12 月号掲載内容の検討。12 月号トップ記事は「流山ロードレース大会でのボランティア活動」および「地区懇談会開催報告」に決定
- ② ホームページ掲載写真の刷新作業は、40周年記念誌掲載写真から転用候補を選び、不足写真は過去の会報掲載写真や新規撮影で補完予定
- ③ 来年度から会報をカラー版で発行する方針で印刷費増の予算確保を申請済み。編集は現状体制で行い、カラー印刷のみを外部委託する方向で校正スケジュールなどを検証中

『女性委員会』 11月15日(金)

① 「南流山センター&南流山福祉会館オータムフェスタ」での小物販売売上金を能登町に寄付 ② 「駒木ふれあいの家」引き渡しを11月21日(木)に事務局長が実施 ③ 来年1月開催の「料理講習会」の打ち合わせ ④ 地域別入会説明会・地区懇談会への女性委員参加報告

『地域部会』 11 月 15 日 (金)

① 11 月理事会内容報告 ② 各地区報告(地区懇談会・地域別入会説明会実施報告) ③ 協議事項 (継続協議のライングループ登録は可能地区長から開始、地区長補佐委員の設置を今後協議、地区長が会議に欠席の場合は班長が代理出席を)

『安全委員会』 11 月 9 日 (土)

【器具点検】① 脚立・梯子 計 55 台点検、要修理なし ② 第 31 本・熊手 32 本の点検、各 5 本破損で廃棄 ③ 点検済みは識別のため黄色テープを貼り付け

『中長期計画策定委員会』 11 月 11 日 (月)

委員会は行わず、各委員に計画素案を提示し、次回協議する

『館長等会議』 11 月 18 日 (月)

① 長期就業移動対象者への対処 ② 施設管理における高所作業の現状と対応 ③ 福祉会館 Wi-Fi 運用の注意 ④ 業務報告システム II の運用 ⑤ 各施設の運営状況の報告 ⑥ その他(接遇力向上研修会開催・各福祉会館リレー電話・カレンダーの配布・来年度予算提出 他)

急 ぐ 時 ほ ど 善落 ち つ こう

〈料理講習会参加者募集〉

日時: 令和7年1月22日(水)

10:00~

会場:保健センター調理室

会員およびお友達のご参加を

お待ちしています

友の会だより

「流山シルバー友の会」 は、人材センター会員と OBの「いきがいづくり」 を応援する組織です

行事のご紹介 (歌声広場・ウォーク・バスハイク)

歌声広場 12月22日(日)・2月23日(日) 13:00~ 森の倶楽

3月末 理科大ウォーク&レストランでランチ・談笑 ウォーク バスハイク 4月又は5月 横浜異国情緒を訪ねるデートコース



友の会バスハイク「紅葉と出流原弁天池・足利学校・鑁阿寺を訪ねて」 11月20日(水)

紅葉を求めて、市役所バス「さつき号」が、友の 会会員・未加入者・その同伴者 計33名 (男16名・ 女17名) を乗せ、東北道で栃木路を目指す。最初 の訪問地、佐野市出流原(いずるはら)弁天池では、 その透明な、吸い込まれるような池の水に恐怖を 覚える。そこから200段の石段を登った先にある 「磯山弁財天」から眺める、色付き始めた壮大な風 景に感動する。しかし小雨で気温低下、女性陣は茶 店に入り込み、紅葉よりも甘酒でにぎやかに暖を 取っている。

足利市への途中の団体用食事処「澤の会館」で、 全員がまとまって和食膳の昼食、意外と美味しいと好評。足利学校では「入徳門」から入り、「孔子廟」 「方丈」「庫裡」や「庭園」を見て回り、「過ぎたるは猶及ばざるが如し」の論語の意味を「宥座(ゆう

ざ)の器」で学ぶ。隣の)「鑁阿寺 (ばん	なじ)」まで	足を伸ばし	、黄色のなった銀	きの大木や紅くなった		
もみじを見上げる。帰路の車内では、歌集を配り「歌声広場」を開催、楽しく歌い終わる頃に流山 IC に							
到着。ほぼ予定通りに進行し、トラブルもなく、参加者から「楽しかった」「良かった」の言葉をもら							
い、企画実行した友の	会役員は疲れが耳	反れた。(他	1の写真はま	えの会HPで)			
同好会名 開催日①	開催日②	開催均	易所	開始時刻	連 絡 先 (入会等)		
	п		(-11211)	00 00 (= 1)	М ⊥ 000 0401 0000		

同好会名	開催日①	開催日②	開催場所	開始時刻	連絡先(入会等)
ゴルフ	12/19 (木)		野田市 PG 場(ひばり)	08:30 (スタート)	鈴木 080-3461-6820
パソコン	12/17 (火)	1/21 (火)	コミュニティプラザ	14:00 ~	横田 080-6117-4426
写 真	12/24 (火)	1/28 (火)	コミュニティプラザ	14:00 ~	小島 04-7154-9377

「福祉会館まつり」各館で開催

下花輪福祉会館 「ほっとプラザまつり」 10月20日(日)

普段当会館で切磋琢磨しているメンバーが一同に集まり開 催。オカリナ演奏・ハワイアンバンド演奏・よさこい・ダンス・ 100 才体操などの発表と、写真・書道・絵画・絵付陶器などの 作品展示を行うとともに、健康チェックコーナー、地元野菜や 花・軽食などの販売も行い、好評を頂きました。



「平和台福祉会館まつり」 10月20日(日)



事前告知の甲斐もあって、早朝から来場者数は予想を上 回り大盛況となりました。今回は、地域密着を念頭に平和台 自治会の協力を得て会場設営を行い開催。新たに全員参加 型の「盆踊り」や、ふれあいの家(花みずき)による手習い 自慢「絵手紙」「水彩画」展で花を添えました。終演後の来 館者の表情から満足頂けたのではないでしょうか。 来年度も「創意工夫」で職員一同頑張ります。

「名都借福祉会館まつり」 10月19日 (土)・20日 (日)

地域利用者の発表・親睦の場として開催。作品展示会では、 陶芸やつるし飾りなどのハンドメイド作品が出品され、また、 舞台発表会には 6 団体が参加し、日頃の練習成果を披露しま した。当日は晴天にも恵まれ作品展示会と舞台発表会合わせ て約240名が来館し会館まつりを楽しみました。



の作う

事務局だより

Tel 04-7155-3669 Fax 04-7154-1839

	会 員 数	: 令和 6	6年11月	3 0 日羽	見在
計	697	男性	513	女性	184

				_	
日	曜	12 月 の 予 定	日	曜	1 月 の 予 定
16	月		1	水	元日
17	火		2	木	
18	水		3	金	
19	木	女性委員会	4	土	
20	金	配分金支払日	5	日	
21	土		6	月	仕事始め 入会説明会(シルバー)
22	日		O	Л	総務部会 広報委員会
23	月		7	火	
24	火		8	水	
25	水		9	木	
26	木		10	金	
27	金	仕事納め	11	土	
28	土		12	日	
29	日		13	月	
30	月		14	火	理事会 入会説明会(南流山センター)
31	火		15	水	地域部会

◎新入会員のご紹介(敬称略)(○で囲んだ数字は地区名)

山本 育男 ② 真田 和子 ② 吉野 晴夫 ② 濵田 雅子 ③ 田子 文江 ③ 宮川 一男 ⑤ 岡田 茂 ⑥ 川口千鶴子 ⑦ 松田美喜子 ⑦ 川原 四郎 ⑨ 大嶋 文夫 ⑩

◎「令和6年度冬の交通安全運動」について

令和6年度冬の交通安全運動が、12月10日(火)から19日(木)までの10日間で実施されます。 年末は、お酒を飲む機会も増え、また、年間で特に日没が早い時期であり、飲酒運転による交通事故や 夕暮れ時から夜間にかけての交通事故の増加が心配されます。会員皆さんの一人ひとりが、交通ルール を遵守し、正しい交通マナーを実践し、交通事故を防止しましょう。

「スローガン」 ~ 飲酒運転は 絶対しない、させない、許さない ~

「運動 重 点」 ① 飲酒運転の根絶 ② 夕暮れ・夜間・明け方の交通事故防止

③ 自転車などのヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

◎「ふるさとづくり功労者表彰」で会員が受章

明るい地域社会の創造に貢献された個人や団体を表彰する「第87回ふるさとづくり功労者表彰」の表彰式が、10月29日(火)市役所で行われ、会員の都築宣治氏が表彰されました。

◎「シルバーフェスタ in 流山」実行委員会委員の公募について

令和8年2月に「シルバーフェスタ in 流山」を開催する予定ですが、その実施に係る計画などを作成するため実行委員会を立ち上げます。つきましては、広く会員の皆さんの意見を反映するため委員を公募します。希望される会員は、12月25日 (水)までに事務局まで連絡願います。応募多数の場合は、面接などを行う場合もあります。

◎就業情報について (詳細は事務局へ問い合わせ、または、ホームページで確認ください)

◆清掃関係 マンション (加・おおたかの森東 各1名) ショッピングセンター (おおたかの森南2名) 生涯学習センター (中1名) ◆育児支援 大畔小・市野谷小学童クラブ (若干名) 大畔小学童送迎 (若干名) ◆スーパー (品出し:江戸川台2名・おおたかの森1名 カート回収:おおたかの森1名) ◆その他 除草、植栽、障子・襖・網戸張替え作業 随時募集

編 集 後 記 少し早いが一年を振り返って、楽しみを与えてくれたのは、パリ五輪での日本選手達と、MLBでの大谷翔平選手の活躍だった。彼ら活躍した選手達のコメントには、必ずチームメイトやスタッフ、応援してくれる人達へのリスペクトや感謝の言葉がある。

< 編 集 委 員 > 羽田野耕一・倉野美知子 高橋 眞 ・田中 正 小髙由美子・平井 光子

私自身はどうか。感謝の気持ちを無くしてはいないだろうか。そんな反省もあり、お世話になっている運転手の大橋さんの車に同乗し、仕事を見せていただいた。早朝7時前から夕方まで、脚立の運搬、回収、エコセンターへの搬入と大変な仕事である。この人達なくして植栽の仕事は成り立たないとあらためて感じた。今回の『同乗レポート』の会報掲載は来年1月号以降になるが、ご協力いただいた大橋さんをはじめ、お世話になっている運転手の皆さんにこの場を借りて感謝いたします。 (高橋 眞・記)

服装ヨシ! 工具ヨシ! 安全作業ヨシ!